

年 組 () 名前

サイン

名前「モモ太」展示場で命名式



秋田県の男鹿水族館GAOで、子グマが生まれ、名前が発表されました。(2026年4月26日 読売新聞秋田版より)

男鹿市の男鹿水族館GAOは25日、昨年12月にホッキョクグマの豪太とモモの間に生まれた子グマの名前を「モモ太」に決めたと発表した。

同館は3月に子グマの名前を募り、1万7149件の応募があった。その後6案に絞って来館者による決選投票を行い、モモ太が最も票を集めた。豪太とモモ(百々)の間に生まれた子グマが、健やかで太く、100年先も末永く生きてほしいとの思いが込められている。

※先生やおうちの人のいっしょに読みましょう。

母親のモモ(左)にじゃれるモモ太

【1】写真はなんという動物ですか？ 7字で書きましょう。

【2】あなたが知っている動物の名前をうらに書きましょう。



年 組 () 名前

サイン

◆6月開幕のサッカー・ワールドカップに出場する48チームが決まりました。日本は、どのチームと対戦するでしょう。

ワールドカップ W杯出場48チーム決定

今回のW杯はカナダ、メキシコ、アメリカの3か国で共同開催されます。出場チームと1次リーグの組分けは右の表の通りです。

出場回数もとても多いのは、「サッカー王国」と呼ばれるブラジルで23回目。第1回から全大会に出場している唯一の国です。

ヨーロッパの出場国を決める予選のプレオフでは、W杯優勝4回の強豪イタリアを破り、ボスニア・ヘルツェゴビナが3大会ぶり2度目の出場を決める番狂わせがありました。

また、予選で1勝もできず最下位だったスウェーデンは

優勝4回 イタリアが敗退

昨シーズン、ヨーロッパの国対抗リーグ戦で好成績を収めていたことから、かろうじてプレオフに進出が決定。そこで連勝してW杯の切符をつかみました。日本と1次リーグ第3戦で対戦します。

日本(F組)の日程(日本時間)	
6月15日 午前5時	オランダ(7) ①2大会連続12度目 ②準優勝 1974, 78, 2010年
21日 午後1時	チュニジア(44) ①3大会連続7度目 ②1次リーグ敗退
26日 午前8時	スウェーデン(38) ①2大会ぶり13度目 ②準優勝 1958年

①出場回数②最高成績

(2026年4月9日 読売KODOMO新聞より)

【1】日本は1次リーグで、どのチームと対戦しますか。名前を書き、地図に示しましょう。



【発展問題】 出場する48チームがどこにあるかを調べ、気になる国やチームについて裏に書きましょう。

W杯組分け	チーム名(出場回数)	国旗	備考
A	メキシコ(15)		最多優勝(5回)
	韓国(25)		
	チェコ(41)		
	南アフリカ(60)		
B	スイス(19)		13大会ぶり
	カナダ(30)		
	カタール(55)		
C	ポスニア・ヘルツェゴビナ(65)		優勝経験あり
	ブラジル(6)		
	モロッコ(8)		
D	スコットランド(43)		初出場
	ハイチ(83)		
	アメリカ(16)		
E	トルコ(22)		優勝回数2位(4回)
	オーストラリア(27)		
	パラグアイ(40)		
F	ドイツ(10)		パリ五輪優勝
	エクアドル(23)		
	コートジボワール(34)		
G	キュラソー(82)		前回準優勝
	ベルギー(9)		
	イラン(21)		
H	エジプト(29)		前回優勝
	ニュージーランド(85)		
	スペイン(2)		
I	ウルグアイ(17)		13大会ぶり
	サウジアラビア(61)		
	カボベルデ(69)		
J	フランス(1)		最多優勝(16回)
	セネガル(14)		
	ノルウェー(31)		
K	イラク(57)		13大会ぶり
	アルゼンチン(3)		
	オーストリア(24)		
L	アルジェリア(28)		最多優勝(3回)
	ヨルダン(63)		
	ポルトガル(5)		
M	コロンビア(13)		最多優勝(15回)
	コンゴ民主共和国(46)		
	ウズベキスタン(50)		
N	イングランド(4)		最多優勝(3回)
	クロアチア(11)		
	パナマ(33)		
O	ガーナ(74)		最多優勝(1回)

※カッコ内は世界ランキング(4月1日時点)。各組上位2チームと、3位の成績上位8チームが決勝トーナメント進出

年 組 () 名前

サイン

◆全国に約100ある地方銀行(地銀)が、都道府県の境を越えて手を結ぶなど、再編の動きを加速させています。(2026年4月3日 読売中高生新聞より)

地方銀行 再編相次ぐ

地銀は地域の個人や企業から預金を集め、事業を始める企業や住宅を購入する個人にお金を貸し出すなどしている。全国で営業する都市銀行(メガバンク)とは異なり、地域のお金を循環させ、地方経済を活性化させる役割がある。

県をまたいだ協力

その地銀が今年に入り、相次いで経営統合の合意や調整を発表している。3月25日には同じ千葉県を地盤とする千葉銀行と千葉興業銀行が表明。26日には新潟県の第四北越銀を傘下に置く企業と群馬銀行、27日には静岡銀行を傘下に置く企業と名古屋銀行が発表し、県をまたいだ協力も珍しくなくなってきた。

再編が進む理由の一つに、地方の人口減少がある。銀行に預金してくれる人が減ると貸し出しも滞りかねない。預金を増やすために他の銀行と組む必要に迫られている。国も地方経済を支える地銀が破綻しない

よう、2021年から地銀同士が協力した場合に補助金を出している。

もう一つは、「金利のある世界」の到来だ。

金利の基準をコントロールする日本銀行は、1999年に「ゼロ金利政策」を打ち出した。銀行が企業などに貸し出す金利も低く抑えられるようになったが、2024年から政策を転換し、金利が上昇した。地銀にとってはお金を貸した際にもらえる利子が増え、もうけも増える状況になった。複数の銀行で協力した方が大きな金額を貸せることから、再編に拍車がかかっている。

地銀経営に詳しい日本大学の杉山敏啓教授は「再編の流れに乗り遅れると、気づけば周囲は大規模な地銀グループばかりとなりかねない。相手がいないと再編はできないので、今後も『椅子取りゲーム』のように再編が進むのではないかと話している。

千葉銀行と千葉興業銀行など、地銀の再編に向けた動きが進む



ワード？ラボ

ゼロ金利政策

景気を良くするために、日本銀行が銀行間でお金を貸し借りする金利を0%近くに誘導する政策。銀行が資金を調達しやすくなり、企業や個人に低金利でお金を貸すようになるため、投資や消費が促される。日本では1990年代から景気が低迷し、低金利政策が続いた。2024年以降、段階的に金利を上昇させ、昨年12月には0.75%になった。

【1】地方銀行の再編が進んでいる理由を記事から読み取り、説明しましょう。

【発展問題】銀行のことを詳しく調べ、わかったことを裏に書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

変わる「米国第一」軍事力行使

「米国第一」主義の変遷

第1次、第2次世界大戦期	欧州での戦争への参入に反対。排他的で孤立主義色が強い
トランプ大統領	「世界の警察官」の役割をやめ、自国の利益を最優先させる。国際協調は軽視
再定義?	軍事力を背景にした「力による平和」を重視。国益のためなら軍事介入をいとわず

2025年1月に2期目の大統領に就任後、トランプ氏が好んで自らを形容してきた言葉がある。「平和の大統領」だ。「米国第一」を掲げるトランプ氏は、大統領選中から「新たな戦争は起こさない」と誓い、外交交渉を通じて紛争解決を約束してきた。ところが発足から1年余りで、トランプ政権は世界各地への軍事攻撃を繰り返している。3月3日時点の米外交関係

元は「排他的・孤立主義的」言葉

米国のトランプ大統領が唱える「米国第一」という言葉は、19～20世紀初頭の米国に起源を持つ。米紙ワシントン・ポストによると、1850年頃に存在した排外主義的な政党アメリカン党が使ったとされる。その後、第1次世界大戦に際しては、当時のウッドロー・ウィルソン大統領が欧州での戦争から距離を置き、米国の中立性を強調するために、この言葉を使った。ウィルソンは再選を目指した大統領選でも、この言葉を標語に掲げた。米国内で最も有名なものが、第2次世界大戦時の1940年にできた圧力団

体「米国第一主義委員会」だ。著名な飛行士チャールズ・リンドバーグを広告塔とし、ナチス・ドイツに対抗するため英仏を支援したフランクリン・ルーズベルト大統領を批判した。白人至上主義的な人種差別思想を持つ組織クー・クラックス・クラン(KKK)もこの言葉を使っている。こうした歴史が示すように「米国第一」という言葉は排他的で孤立主義的な色彩を帯びている。このようなニュアンスを漂わせながらも独自に発展しているトランプ氏の主張は、いわば「新・米国第一」と言えそう。

(2026年3月25日 読売新聞朝刊より)

このあたりを受けたのが米国の白人労働者層だ。製造業が中国に移って職を失い、生活が苦しくなった。自由や民主主義などの価値観を掲げて海外の紛争に介入することに反対し、国内への投資を求めた。トランプ氏は、そうした層の心情をくみとった。「米国第一」を前面に押し出した。大統領選を戦ってきた。トランプ氏が勝利した24年の大統領選は、ロシアによるウクライナ侵略が長期化し、米国に對外支援疲れが起き、對外関与への警戒感が強まっていた時期と重なった。特に「米国を再び偉大に」の頭文字をとって「MAGA(マガー)」と呼ばれるトランプ氏の岩盤支持層は、孤立主義的傾向が強いとされ、トランプ氏の主張を強く支持した。

第2次トランプ政権の世界観が集約されたのが昨年12月公表の「国家安全保障戦略」

比べ、トランプ政権ははるかに積極的だ。今年に入ってから、1月のベネズエラ急襲によるニコラス・マドゥロ大統領の拘束、2月末にイスラエルと開始した対イラン攻撃と、軍事行動は大規模化している。トランプ政権の「米国第一」は、国益のためであれば軍事介入も辞さないという考えに変節しつつある。従来トランプ氏が掲げてきた「米国第一」は、政策の全方位において、米国の利益を最優先させることを意味する。特に外交・安全保障政策においては、「世界の警察官」をやめて、自国の利益を追求する孤立主義的傾向があると

みなされてきた。米国が自由主義陣営の盟主として世界の紛争に介入したことで、疲弊してきた歴史が背景にある。米国人の記憶に深く残るのが、01年の米同時テロに端を発したテロとの戦いだ。戦闘は泥沼化し、米国はイラクやアフガニスタンで20年間戦った。米国がテロとの戦いに注力する隙を突き、台頭したのが中国だ。01年に自由貿易体制の中核となるWTO(世界貿易機関)に加盟後、急速な経済成長を遂げ、技術力や軍事力で米国を脅かす存在となった。

(NSS)だ。「米国が世界秩序を支える時代は終わった」と宣言した上で、トランプ版モンロー主義(ドンロー主義)を掲げ、南北米大陸を含む「西半球」に重点を置く方針を鮮明にした。對外関与を続けるという意味でトランプ氏の姿勢は、過去の米政権と変わらないようにみえる。だがトランプ氏に決定的に欠けているのが、自由や民主主義といった価値観だ。ベネズエラやイランに民主化などは求めず、米国への服従を要求している。

【1】トランプ米大統領が掲げてきた「米国第一」主義は、もともと使われてきた意味とどう違うか、説明しましょう。

Blank box for student response to question 1.

【発展問題】「米国第一」主義について、どう考えますか。あなたの意見を裏に書きましょう。

トランプ氏の外交・安保
トランプ米大統領が掲げてきた「米国第一」主義は、非介入主義とは一線を画すようです。



ワシントン支局 向井ゆう子

自国利益追求へ「脅威排除」

題評議会のまとめでは、これまで7か国に軍事攻撃を行った。民主党のバイデン前政権が、軍事力の行使をテロ攻撃への報復などに限定したのに

年 組 () 名前

サイン

Japanese calligraphy lecture, demonstration given in Paris

PARIS - With Japanese calligraphy set to be considered for registration as a UNESCO intangible cultural heritage, a lecture was held in central Paris on Monday to explain the history and cultural values of this traditional art to people affiliated with the U.N. organization.

Calligrapher Yasuko Tsuchihashi, a member of the Japan Art Academy, gave the lecture. The lecture was titled, "Shodo no Dento to Miryoku" (Tradition and appeal of Japanese calligraphy).

Tsuchihashi discussed how Japanese calligraphy developed and was influenced to some degree by Western art. Citing the famous rock garden of Ryoanji temple in Kyoto, she explained how randomly placed rocks create harmony and how the size and arrangement of characters can also change expressions in calligraphy as well.

【1】パリで行われた講演のタイトルを日本語と英語で書きましょう。

【2】講演をした土橋靖子さんは、京都・龍安寺の石庭をたとえに、日本の書道のどのような特徴を説明しましたか。英文を抜き出しましょう。

calligraphy: 書道 lecture: 講演 demonstration: 実演 consider: 考慮する registration: 登録 UNESCO: 国連教育・科学・文化機関(ユネスコ) intangible cultural heritage: 無形文化遺産 affiliate with~: ~に加盟する U.N.: 国連 organization: 組織 calligrapher: 書家 the Japan Art Academy: 日本芸術院 appeal: 魅力 influence: 影響を及ぼす degree: 程度 cite: 例として挙げる randomly: 不規則に harmony: 調和 arrangement: 配列 character: 文字 expression: 表現 brush: 筆 ardent: 熱烈な wish: 願い significant: 重要な sake: 目的 preserve: 守る

◆日本の「書道」の無形文化遺産登録に向けた講演と実演がパリで行われました。



Yasuko Tsuchihashi gives a demonstration of calligraphy

Tsuchihashi also gave a demonstration of calligraphy at the event.

"I don't want the tradition of writing with a brush in your hand to be lost," Tsuchihashi said. "[UNESCO] registration is our ardent wish, and it's also significant for the sake of preserving the tradition."

(2026年3月26日 The Japan Newsより)